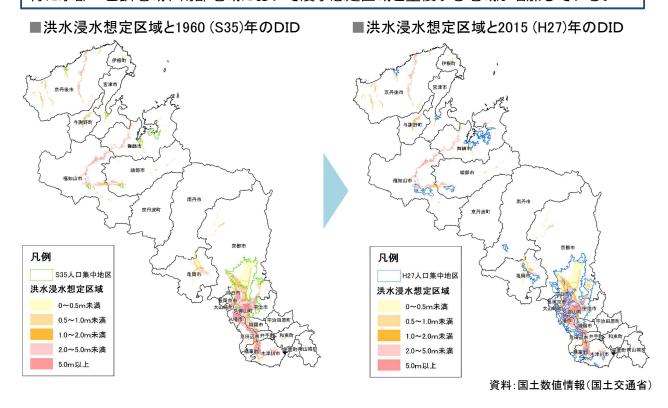
第1回部会の御意見を 踏まえた追加資料

○ 災害対策等の推進 |

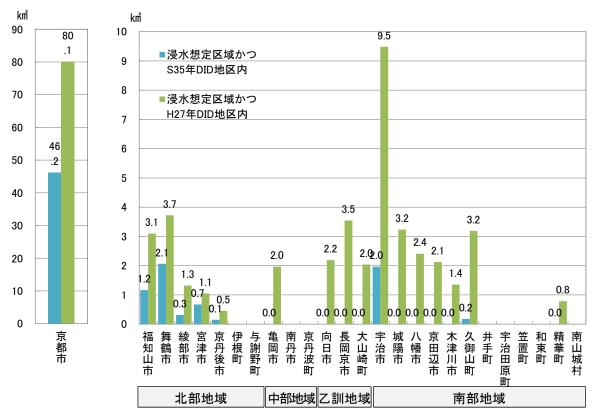
洪水浸水想定区域と人口集中地区の関係(京都府)

●委員御意見:過去の水害エリアと被災した建物の建築年代が分かる資料はないか。

1960 (S35) 年から2015 (H27) 年にかけて人口集中地区 (DID) が拡大する中で、特に京都・乙訓地域や南部地域において浸水想定区域と重複する地域が増加している。



洪水浸水想定区域とDIDの重複する面積



資料:国土数値情報(国土交通省)